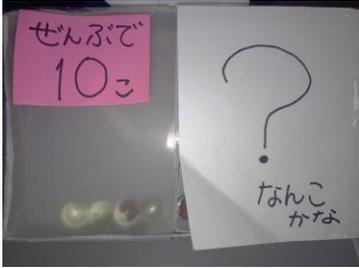
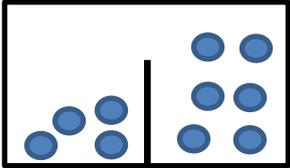


大項目	足し算（計算）
小項目	10の補数の理解
タイトル （教材名）	ビー玉なんこ？
目的 身につけてほしい力	数の分解を楽しく学習し、繰り上がり繰り下がりの理解につなげる。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<p>箱の中が2つ分かれており、片方は見えるようになっている。 ビー玉を入れて、見えるビー玉の数からもう片方のビー玉の数を当てる。</p> <p>きれいなビー玉を入れた方が見やすくなる。</p>  <p>中身はこんな感じ・・・ クリアファイルで仕切る。</p>  <p>上の隙間をビー玉が行き来する。</p>
教材の使用方法	<p>ビー玉の数をかえて取り組んでもよい。</p> <p>一人で・・・先生とお互いに当て合い。</p> <p>みんなで・・・どれだけ瞬時に答えられるかを競ってもよい。</p>
その他	

教材データベース シートについて

☆「どんな教材が子どもたちに合うのかな？」

「個別でも集団でも使える教材はないかな？」

「他の学校ではどんな教材を使っているのかな？」

先生方のそんな悩みのお助けになるようなホームページを北河内ブロックで作ろうと考えています。

☆門真市では次のような流れで教材データベース（ホームページ）作成に参加します。

○～10月18日（木）まで 各学校で使用している教材の中から一つ以上選び、
「教材データベース シート」を作成する。

（チラシ参照）

○10月18日（木） 支援教育コーディネーター・支援学級担当者研修
・「教材データベース シート」をもとに教材の交流

○10月18日（木）～ 研修の交流会を参考に、「教材データベース シート」を
校正し、データをメールで学校教育課に提出

※締め切り 平成30年11月1日（木）

○提出された「教材データベース シート」を学校教育課から一括して交野支援学校
四條畷校に送付。

○門真市で作成した「教材データベース シート」を冊子にして、各学校に配付。

☆第4回 支援教育コーディネーター・支援学級担当者研修及び連絡会

日時：平成30年10月18日（木） 15:30～

場所：門真市教育センター 作業室

持ち物：・「教材データベース シート」

※研修出席者一人につき、5部印刷して持参してください。

（例）学校から2名出席する場合

⇒5部×2名分を用意してください。

- ・教材の実物（持参することが可能であれば）